

## [1] 授業内容

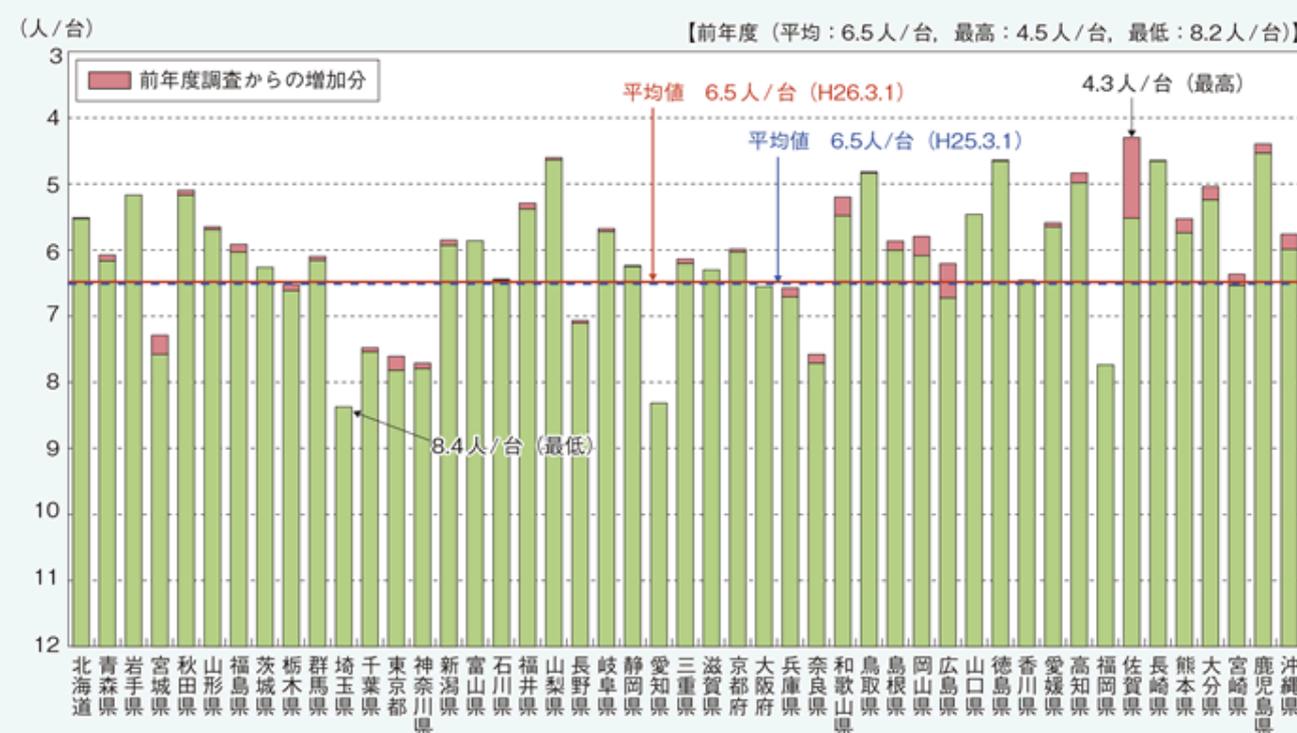
- 前回の続き
- 授業設計と教材研究
- 【演習】 情報機器を使う教材研究

## [2] 教材研究

### ○情報機器を扱う教育として

- 近年、ICT（Information and Communication Technology）教育が多くなっている
  - 小中高校と使われている
  - e-Learning など
- パソコンやタブレット端末、インターネットなどの情報通信技術を活用した教育手法
- 近年では、コンピュータが教育現場に増えてきている。
  - 教員側が情報機器を扱う課題もある。

図表 2-11-3 教育用コンピュータ 1 台当たりの児童生徒数



### ○実践例

つくば市先進的 ICT 教育：[https://www.tsukuba.ed.jp/~ict/?page\\_id=6](https://www.tsukuba.ed.jp/~ict/?page_id=6)

未来スクールステーション：<https://www.mirai-school.jp/case/>

- 個人の成果を活用する → 使用するには工夫・変更が必要 → 自分の教材に

○コンピュータを使った高校での実践例

プログラミング：Scratch、ドリトル (<http://dolittle.eplang.jp/>)

モデル化とシミュレーション：PowerPoint を使った家具の配置のシミュレーションなど

情報デザイン：WEB ページの作成

論理回路の勉強：Arduino、Obniz など

データベース：sAccess: データベース実習支援ツール

### [3] 演習

- ・情報機器を使った教材の活用した演習

### [4] 課題

- 1) 情報の授業で扱うアンプラグド教材・情報機器を扱う教材を考えてみよ（次週発表）。
  - ・どのカリキュラムで何を学ばせるために、その教材を使用するのか。
- 2) 前回の課題 1)、課題 2)の評価及びコメントをしなさい。

提出：[sho-ooi@fc.ritsumei.ac.jp](mailto:sho-ooi@fc.ritsumei.ac.jp)

メールの件名「06 情報科教育法 a\_学番-名前」

or

HP のフォームより入力

締め切り：工学部：5/27、情報科学部：5/28